



森林は我が国の面積の2/3を占め、私たちの生活に深く関わっています。そして今、資源の充実、環境意識の向上、持続的エネルギー源など、森林・林業に対する期待も高まってきました。  
しかし、基盤整備の遅れ、山村の人口減少など、森林・林業を取り巻く状況は決してバラ色ではありません。  
いま、森林・林業の現状を再認識し、これからの森林・林業の姿を考えることが非常に重要となっています。

「愛媛大学農学研究科森林環境管理特別コース」では、これからの森林・林業を担う高度技術者の育成を行っています。  
「日本の森林をなんとかしたい！」そんなあなたの参加をお待ちしております。

# 森林と人間の共生の道を学ぶ

## 森林環境管理学サブコースのディプロマポリシー

森林環境管理学サブコースでは、以下の5項を修得し、それらを基に社会貢献できる森林環境管理高度技術者を育成します。

1. 精密森林管理技術を修得し、そのシステムを構築・運用できること。
2. 森林環境管理技術を修得し、森林認証制度に対応する管理ができること。
3. 新たな森林管理作業を修得し、自ら作業実行を担えること(各種資格取得を含む)。
4. 流通・利用システムを修得し、資源の有効利用に対処できること。
5. 「新たな森林管理組織」を担え、地域の森林のあり方を示すことができること。

修了者は、高度な森林環境管理技術や林業関連制度・安全管理に関する知識も習得し、実践現場で指導者として即戦力となることのできる総合的適用力・課題発見解決力を有します。養成される人材は、県庁、市町村役場の森林管理関係職員、森林管理事業体職員として、また森林環境管理・林業ビジネス分野で活躍します。

## 森林環境管理学サブコースの専門科目

黄色の背景は必修科目、赤字は外部講師

科目名	科目名	単位数	履修年次	履修学期	担当
精密森林管理	精密森林管理論	必修	1	1期	竹島(中教大)
	精密森林管理演習	必修	1	1期	竹島(中教大)
森林環境	林業GISの初歩と実例	選択	1	1期	菅田(愛媛県立センター)
	森林防虫論(畜害害)	選択	2	1年	菅田(愛媛県立センター)
	森林認証制度(畜害害)	必修	1	1年	大田(中教大)
森林作業	野生動物被害防止論(畜害害)	選択	1	1期	高柳(高知大)
	林業機械論	必修	1	1期	佐藤(高知大)
	林業機械実習	選択	1	1期	佐藤(高知大)
森林管理組織	林業管理と安全管理(畜害害)	必修	1	1期	佐藤(高知大)
	森林経営計画(畜害害)	選択	2	1期	佐藤(高知大)
	林業マシントラック	必修	1	1期	佐藤(高知大)
	森林防虫論(畜害害)	選択	1	1期	佐藤(高知大)
森林資源利用	森林防虫論(畜害害)	必修	1	1期	佐藤(高知大)
	木材利用論	選択	1	1期	佐藤(高知大)
	地域林業論(畜害害)	必修	1	1期	佐藤(高知大)
実務	木造建築論	選択	1	1期	佐藤(高知大)
	各課インターンシップ	必修	2	2期	山田
	各課インターンシップ	必修	2	2期	山田
	森林資源学特別演習I	必修	2	1	各教員
	森林資源学特別演習II	必修	2	2	各教員
	特別講義	選択	1	1	木定
課題研究	必修	-	2	指導教員	

カリキュラムの特徴は、1年次に演習・実習中心に川上から川下まで実用的な知識を学びます。2年次はインターンシップと課題研究を中心に実践力を身につけます。また、先進林業地見学でドイツに、環境に配慮した森林管理でインドネシアに行く機会があります。

## 森林環境管理学研究分野(学部)でできること

1. 林業の労働環境を安全にする研究
2. バイオマス資源の供給可能性に関する研究
3. 人工林の生物多様性維持と森林計画に関する研究
4. 森林の健全性に関する研究
5. 林内路網と機械作業システムに関する研究
6. 森林セラピーに関する研究 などなど

